

記入例

提出する年月日を記入

様式第 1 号（第 7 条関係）

令和 7 年〇月〇日

（宛先）高松市長

申請者 所在地 高松市〇〇町〇〇〇〇番地〇
名 称 株式会社〇〇〇〇
代表者 〇〇 〇〇
（個人にあっては、住所及び氏名）

高松市特産品・伝統的ものづくり展示会等出展事業補助金交付申請書

次のとおり補助金の交付を受けたいので、高松市特産品・伝統的ものづくり展示会等出展事業補助金交付要綱（以下「要綱」という。）第 7 条の規定により、誓約事項について誓約の上、関係書類を添えて、申請します。

補 助 申 請 額		1 0 0 , 0 0 0 円			
申 請 担 当	氏 名	〇〇 〇〇		電 話 番 号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
	役 職	事務員		E-mail	メールアドレスを記入 ください。
日 本 産 業 分 類 （ 中 分 類 ）	3	2	その他の製造業	設 立 年 月 日	昭和 52 年 4 月 11 日
主 要 生 産 品 目 （ 営 業 品 目 ）		漆器			
添 付 書 類		(1) 事業実施計画書（様式第 2 号） (2) 支出予算書（様式第 3 号） (3) 本市の市税に係る滞納無証明書 (4) 履歴事項全部証明書（申請者が個人の場合にあっては 住民票の写し）（発行後 3 月以内のものに限る。） (5) 申請者の事業実績を示す書類 (6) 製品カタログ等の展示会等へ出展する製品の概要が分 かる書類 (7) 出展する展示会等の開催概要や出展料金等が記載され た資料 (8) 出展申込書の写し及び出展に係る経費を支払ったこと を確認することのできる書類（要綱第 4 条第 2 項の規定 に該当するものとして、これを補助対象事業として申請 する場合に限る。） (9) その他市長が必要と認める書類			

誓約事項（確認の上、誓約する事項にチェックをしてください。）

- 申請者は、伝統的ものづくりに関する事業又は特産品に関する事業を行う、市内に主たる事業所（個人の場合にあっては、住所）を有する会社又は市内に主たる事務所を有する商工団体であって、今後も伝統的ものづくりに関する事業又は特産品に関する事業を継続する意思を有する者であることに相違ありません。
- 申請者が補助事業に出展する製品は、本市の特産品、伝統的ものづくりの技術によって製造された製品及びこれらを直接活用した製品であって、香川県内で製造又は加工の最終段階が行われたものに相違ありません。
- 事業収入を得ている者であることに相違ありません。
- 申請者は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団、同条第６号に規定する暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者ではありません。
- 申請者は、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和２３年法律第１２２号）第２条第５項に規定する「性風俗関連特殊営業」又は当該営業（店舗型性風俗特殊営業に限る。）に係る同条第１３項に規定する「接客業務受託営業」を行う事業者ではありません。
- 申請者は、政党その他の政治団体ではありません。
- 申請者は、宗教上の組織又は団体ではありません。
- 申請者は、法人格のない任意団体ではありません。
- 申請書は、交付申請日において高松市指名停止等措置要綱（平成２４年高松市告示第４０３号）に基づく指名停止措置が講じられている者ではありません。
- 申請者は、補助金の交付の申請をする事業について、本市、国、県その他各種団体等から別の補助金を受けた、又は受ける者ではありません。
- 申請者は、市長が、必要があると認め、当該職員に書類等の検査をさせ、又は補助事業等の執行状況について実地検査をさせるときは、これを受けます。また、市監査委員から要求があるときはいつでも監査を受けます。
- 申請書類に記載された情報は、必要に応じて関係行政機関に提供されることに同意します。
- 申請書及び添付書類の内容に偽りはありません。虚偽の記載や不正があった場合は、補助金の交付の決定の全部又は一部を取り消され、その取消しに係る部分に関し、既に補助金の交付を受けているときは、その全部又は一部を市の定めた期限までに返還します。
- 交付決定を受けるまでの間に発生した災害等により生じた損失は申請者の負担に帰するものであることに同意します。
- 交付決定を受けない場合又は既に受けた交付決定が取り消された場合における、既に要した事業費は申請者の負担に帰するものであることに同意します。
- 交付決定を受けた金額が交付申請をした額に達しない場合において、その異議は申し立てないことに同意します。
- 既に着手した事業については、交付決定を受けるまでの間は、内容の変更を行わないことに同意します。

記入例

様式第2号（第7条関係）

事業実施計画書

1 展示会等の概要

出 展 展 示 会	☒ 展示会等 ☐ オンライン展示会等		
名 称	〇〇〇展示会		
主 催 者	〇〇〇株式会社		
開 催 場 所 (※1)	会場名：〇〇〇展示場 所在地：東京都〇区〇〇丁目〇番〇号		
開 催 期 間	全体 自社出展期間	令和7年10月1日 令和7年10月1日	～令和7年10月3日 ～令和7年10月3日
出展規模（前年度実績）	出展者数	30 者	来場者数 1,000 人
主なバイヤー企業名	〇〇〇百貨店、東京〇〇商事株式会社		出展製品が複数となる場合「別紙のとおり」と記載し、別紙様式を活用してください。
特 色	日本の伝統工芸を世界に発信。		

2 展示・販売製品の概要

出展製品の名称 (※2)	お箸		
(希望)小売価格	15,000 円	原 価	9,375 円
1 製品当たりの粗利益率	62.5%		
展示会等における販売数量	10 膳		
製品概要・特色	製品の概要・特色について記入ください。		
取引先に希望する販売形態	☒ 買取 ☐ 委託販売 ☐ その他（ ）		

3 出展計画・目標

会場配置人数 (※1)	2 人		
現在の取引先	主な取引先名：高松〇〇商事株式会社 取引先数：20		
成 果 目 標	主な商談先名：〇〇商事株式会社 商談先数：10 販売数：10 膳 販売金額：150,000 円		総販売数と総販売金額を記入。
出展名（展示ブースにおける社名板等の表記）			
☐ 申請者名と同じ ☒ 上記と異なる（出展名：〇〇グループ） 理由（グループで展示するため。）			
共同出展者の有無			
☒ 有（共同出展者数： 3 者（申請者を含む。）） ☐ 無			

(※1) オンライン展示会等への出展の場合は記載不要。

(※2) 出展する製品は、本市の特産品、伝統的ものづくりの技術によって製造された製品及びこれらを直接活用した製品であって、香川県内で製造又は加工の最終段階の工程が行われたものに限る。

様式第 3 号 (

経費分類が同じものは、
並べて記入ください。

予算書

消費税及び地方消
費税を除いた金額

N0	経費分類	経費の内容	支出予定先	金額 (税抜)	支払済
1	見本市出展費	出展料	〇〇〇株式会社	100,000 円	☒
2	見本市出展費	会場設営費	〇〇〇株式会社	50,000 円	☐
3	見本市出展費	備品使用料	〇〇〇株式会社	20,000 円	☐
4	通信運搬費	輸送費	〇〇運送株式会社	30,000 円	☐
5				円	☐
6				円	☐
7					
8					
9				円	☐
10				円	☐
11				円	☐
12				円	☐
13				円	☐
14				円	☐
15				円	☐
補助対象経費合計額				200,000 円	
補助申請額 (1,000 円未満切捨て。上限10万円)				100,000 円	

交付申請要綱（別紙）に記載の補助対象経費のみが対象。

消費税及び地方消
費税を除いた金額

※経費分類の名称が同じものは、まとめて記載してください。

※経費ごとに見積書の写しの提出は必要ありませんが、記載した金額の根拠が分かるカタログやホームページの該当箇所のコピー等を順番に並べて添付してください。

※補助申請額は、補助対象経費合計額の2分の1以内の額とし、1,000 円未満は切り捨ててください。また、その額が10万円を超えるときは10万円と記載してください。

※補助申請額は、様式第1号の交付申請書に記載する補助申請額と一致させてください。

※支払済にチェックが入るものがある場合は、その支払ったことを確認することのできる書類を併せて提出してください。